

## 夢組キャスト

### ルネ(ルクセンブルク伯爵)



### ケン・カタヤマ (テノールアーティスト)

武蔵野音楽大学声楽科卒、二期会オペラオーディションに特待生で合格。ミラノ国立ヴェルディ音楽院に留学。帰国後「魔笛」タミーノ役でデビュー。劇団四季「オペラ座の怪人」に客演。その後「ボッカチオ」、「椿姫」、「蝶々夫人」、「十五夜物語」、「カルメン」、「天国と地獄」など多数のオペラ、オペレッタの主演を演じる。その歌声はクラシック界にとどまらず、日本はもとよりイタリア、南米などで一流アーティストと共演し高い評価を得る。中国では上海総領事公邸 25 周年記念に招かれソロコンサートを行う。「日本におけるイタリア年 2001」では政府公認のソロコンサートを日本各地で開催。在英日本国大使館 文化庁後援によるオペラ「栄光の命」にロンドン他 3 公演に出演。2002 年に行なわれたナポリでの野外コンサートでは、イタリア・メディアで絶賛され、ナポリ・マリリアーノ芸術家文化協会より功労賞が贈られる。

また、作詞・作曲・プロデュースなどクリエイティブな分野に於いても精力的に活動。平和を願うオリジナル曲「祈り」が人々の心を捉え、2012 年 6 月に日本コロムビアより全国発売。甘美なコーレ(声色)は、「天性の声」と言われ観客を魅了。ジャンルを超えたテノールアーティストとして活動中。

### アンジェール



### 足立さつき (ソプラノ)

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。

1987 年「椿姫」のヴィオレッタ役でオペラ・デビュー。以後、「こうもり」のアデーレ、「フィガロの結婚」のスザンナ、「リゴレット」のジルダなど様々なオペラに出演し、清冽な声と華のある舞台姿でいずれも好評を博している。1991 年より文化派遣研修員として、ミラノへ 2 年間国費留学を行い、ミラノ音楽院にてカルラ・ヴァンニーニ、アルベルト・ソレジーナの各氏に師事。この期間に「ボルツァーノ音楽祭」でフォーレ「レクイエム」、カール・オルフ「カルミナ・ブルーナ」に出演。1994 年と 2004 年にはウィーン・シュトラウス・フェスティバル・オーケストラとの全国公演にソリストとして参加し、絶賛を浴びる。1996 年 12 月 31 日～翌 1997 年 1 月 1 日の両日、ザルツブルク・モーツァルテウム大ホールにてニュー・イヤーズ・コンサートに出演する。1998 年 9 月「夕鶴」モスクワ公演で、「つう」役に抜擢され、故・團伊玖磨氏から大絶賛された。2006 年には、錦織健プロデュース・オペラ「ドン・ジョバンニ」ツェルリーナ役で出演、同年 12 月には、デビュー 20 周年を記念して、紀尾井ホールにてリサイタルを行い、大成功をおさめた。2007 年 8 月、ニュージーランドにて行われた「ミュージック・フェア・オブ・ジャパン 2007」5 公演に参加。2003 年より、クラリネットの赤坂達三、ピアノの斎藤雅広と「ザ・スーパートリオ」を組み、クラシックからポピュラーまで、楽しいトークを交えたコンサートを全国展開中。2012 年 5 月、デビュー 25 周年記念リサイタルを上野・文化会館小ホールにて行い、フランス歌曲、オペレッタ、そして山田耕筰「芥子粒夫人」全 4 章を演奏し、好評された。最近では、後進の指導とともに合唱指導も始め、2013 年 1 月には、東京交響楽団付属、東響コーラス 25 周年記念「万葉集」公演で、合唱指揮者デビューした。CD は「足立さつき フォーレ、ドビュッシー歌曲集」(OVSL-00009)と、日本の歌を集めた CD「私のふるさと～mia casa」(OVSL-00010)、「ザ・スーパートリオ」(COCQ-84534)がリリースされている。1992 年村松賞受賞。平成 16 年度兵庫県芸術奨励賞受賞。

### バジール



### 小栗純一 (バリトン)

声楽科卒。劇団四季研究生(8期)を経て、現在二期会会員。

横浜シティオペラ会員、青の会会員。二期会公演『メリーウィドー』のダニロ役でデビュー。以後『こうもり』のファルケ、アイゼンシュタイン、フランク、『カルメン』のエスカミーリオ、『ドン・ジョバンニ』のタイトルロール、『椿姫』のジェルモン、『フィガロの結婚』の伯爵、『魔笛』のパパゲーノ、民音オペラ『スペードの女王』のエレッキー、新国立オペラ『天主物語』の図書之助役他、多くのオペラ・オペレッタ主演を務める一方、ミュージカルでも『サウンド・オブ・ミュージカル』のトラップ大佐、『マイ・フェア・レディ』のヒギンス、『ファンタスティック』のエル・ガヨ役を務める。また『第九』や宗教曲でのソリストとして、一流オーケストラとの共演も多い。また、音楽之友ホールでの“日本歌曲コンサートシリーズ”では、その歌唱力が高く評価されている。

## アルマン



## 齋木智弥（テノール）

徳島県出身。尚美学園大学声楽コース首席卒業。

尚美コンセルヴァトアールディプロマ科修了。在籍時に後援会特別奨励賞授賞。尚美学園大学院修士課程修了。

大学学部在学時よりバリトン歌手としてコダーイ「ミサ・ブレヴィス」、モーツァルト「レクイエム」、フォーレ「レクイエム」等のミサ曲のソリストを務める。オペラでは、岡村喬生氏が芸術総監督を務める、NPOみんなのオペラ「魔笛」弁者役でオペラデビュー。「椿姫」ドビニー侯爵など出演。

その後テノールに転向し、「コジ・ファン・トゥッテ」フェルランド、「メリーウィドウ」カミーユ、バイエルン国立歌劇場来日公演「ローエングリン」助演、市川交響楽団のコンサートなど多数出演、他にテレビ番組や映画音楽などの収録やコーラス録音に多数出演している。

また音楽ユニット『Primo』を結成して、ホテル、レストラン、バー、ライブハウス、学校、音楽ホールなどで様々なコンサートを開催、企業パーティーやテーマパークでのステージなどいずれも好評を博している。

これまでに声楽を平岡路子、山崎岩男、中村健、鈴木寛一の各氏に師事。

## ジュリエッタ



## 西本真子（ソプラノ）

武蔵野音楽大学、および同大学大学院を首席で卒業・修了。大学在学中より、NTTdocomo奨学金、福井直秋記念奨学金、全日本学生音楽コンクール第一位等、数多くの賞を受賞。大学在学中にオペラデビューを果たし、これまでに「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」「愛の妙薬」「ラ・ボエーム」「トゥーランドット」「道化師」「カルメン」等、これまでに20作品以上のオペラに主要キャストとして出演、いずれも好評を博す。

また宗教曲・合唱曲のソリストとしても活躍。2012年フィリピン国立劇場「蝶々夫人」タイトルロールにて国際デビュー。続いて2013年2月シンガポール エスプラネードシアターにも同役で出演し、各新聞・メディア等にて大絶賛を受ける。また、2013年8月には同役での日本デビューを果たし、今後更なる活躍が期待される歌手として、益々注目を集めている。

<http://blog.livedoor.jp/makousaghi/>

## ココゾフ



## 鈴木りえこ（ソプラノ）

国立音楽大学声楽科卒業。桐朋学園大学音楽学部研究科修了。在学時、成績優良者による「声楽コンサート」出演。二期会オペラ研修所55期マスタークラス修了。現在は、クラシックの演奏活動だけでなく、数々のコンサート、有名アーティストのコンサートにも参加するなど幅広く活動している。また、個人指導なども行い後進の育成もしている。二期会準会員。

## 虹組キャスト

### ルネ（ルクセンブルク伯爵）



### 池本和憲（テノール）

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。光信捷彦、藤田昌克、大谷冽子、G. ライモンディ、R. エリ、C. ヴァンニーニ諸氏に師事。イタリアにて修学、日伊声楽コンクール入選後、藤原歌劇団、新国立劇場にてアンダースタディとして研鑽を積み、「蝶々夫人」のピンカートン役で新国立劇場にデビュー。同劇場公演にて世界的歌手と共演。岡村喬生演出「蝶々さん」のピンカートン役、宮本亜門演出「キャンディード」の総督役で出演する等、幅広く活動を展開。ヴェルディ、プッチーニのオペラを中心にリリコ、リリコスピントの役柄で活躍。オペレッタ、ミュージカル、リサイタル、またオーケストラとの共演も多く、第九、宗教曲ソリストとして出演。近年はワーグナー「神々の黄昏」ジークフリート役にて高い評価を得、昨年は「トリスタンとイゾルデ」トリスタン役を、ワーグナーアカデミー東京主催公演（佐々木修指揮）、TIAA 主催公演（G. ハンマー指揮）、東京アートオペラ「ヴェルトビューネ フェストシュピーレ」（総監督高辻知義 東京大学名誉教授、指揮伊東乾 東京大学准教授）にて歌い、ヘルデンテノールとして地位を確立した。

CD「マザーテレサの祈り」をリリース。藤原歌劇団団員。

### アンジェール



### 新南田ゆり（ソプラノ）

桐朋学園大学在学中にピアノから声楽に転向。

同大学声楽研究科修了後、イタリア St マルゲリータ声楽アカデミーオペラマスタークラス修了。

ヴェルディ「椿姫」ヴィオレッタ、シュトラウス「こうもり」ロザリンデなど多数のオペラ・オペレッタに出演。フランス音楽コンクール第1位受賞。

リトアニア国立劇場、スペインサルスエラ劇場、ニューヨークリンカーンセンター公演など海外公演に多数出演の他、NHK「歴史秘話ヒストリア」などテレビ番組やCM、アニメの歌唱は150本を越える。英国王立音楽院ディプロマ取得。プロ心理カウンセラー認定資格所持（ラブラヴォーチェ・ミュージック&メンタルサロン主宰）。

### バジール



### 吉田敦（バリトン）

島根県浜田市出身。東京音大研究科オペラコース修了。卒業後、イタリア、ベルカント発声を学び、その、存在感ある歌唱と、演技は、常に観客を魅了している。活動の場は国内外に及び、数多くのオペラ、オペレッタ、ミュージカル等に主演。新国立劇場、サントリーホールなど、クラシックの殿堂で歌う傍ら、商業ミュージカルにも進出。そのレパートリーは、クラシックにとどまらず、ジャンルを超えて非常に多い。

07年11月に下咽頭癌と、リンパへの転移が見つかり、慶應に二週間入院。二度の手術は、12時間を超えるも、退院二週間後、ソロコンサートから復帰。

08年夏、スペインのサラゴサ万博にて、ミュージカルに主要キャストとして七日間出演。初日は日本皇太子殿下も観に来られ、絶賛された。また、ジャパン週間クロージングイベントでは、『ふるさと』を熱唱。世界中から集まった人々から大きな拍手を受ける。さらには、10年5月にも、上海万博にて、やはりミュージカル主要キャストとして参加。その舞台はNHKニュースで報じられた。第九ソリスト、宗教曲のソリストとしても定評があり、最近では、新潟三条、魚沼において、東北被災地から避難している方々の前で、亡くなった方々へ、哀悼の意を込め、フォーレのレクイエム、ソロを歌った。ヴォイストレーナーとしても実績、信頼があり、ジャンルを超えて各方面で活躍している生徒は多い。

脚本家として、オペラティックミュージカル「お鶴島」、オペレッタ「大泥棒ホツェンプロッツふたたびあらわる」他。演出家、プロデューサーとしても実績がある。現在、東京音楽大学で、後進の指導をしている。

二期会正会員。うた芝居『吉田組』主宰。『和光女声コーラス』指揮者。合唱団『童』指揮者。合唱団『ハナミズキ』指揮者。発声グループ『ベアトリーチェ』指導者。三条オペラ塾、塾頭。新宿アクティビズムスタジオ、講師。

## アルマン



## 長谷川大祐 (バス)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を平野忠彦、平野民子、久保和範、矢部玲司、マーク・プラナー各氏に師事。日本では珍しい本格的な低音を持ち、且つ高音にも対応出来る、声域の広さには定評がある。演出家ジョン・ケアード氏のワークショップに参加した際には「日本人では聞いた事のない歌声」と絶賛された。マーク・プラナー氏にも「是非ブロードウェイに」と誘われている。

主な出演作

クラシック:『メリー・ウイドウ』ツェータ役、『ボッカチオ』ランベルトウッチョ役、『運命の力』ゲアルディアーノ神父役、『魔笛』ザラストロ役他、ディナーショー・コンサート等多数。

ミュージカル・音楽劇:『ビクター・ビクトリア』(ル テアトル銀座)サル(ギャングのボス)役、『華麗なるミュージカル音楽の世界 ガラコンサート 2012』、『王様と私』(梅田コマ劇場)、『青い鳥』金持ちの幸福役、『赤毛のアン』、『オズの魔法使い』、『12 ヶ月のニーナ』(東京会館)2月役、『蝶々さん』(シアター1010)、『Who am I?』、『黄泉の国 34 丁目ホテル』、『IF』(La CHANCO)他、ライブ等多数。

演劇・映像:『COME TO ONESELF』、『LINK』、『13』(T1 project)、『LOVE DRUG』、『ねずみとり』、『Beautiful Runner』、『リーゼント総理』(ツラヌキ怪賊団)

後進の指導にも積極的に取り組み、門下生は東京芸大をはじめとしたクラシック・東宝や劇団四季等ミュージカル・宝塚・ポップス等多方面で活躍。歌のみならず、俳優のヴォイストレーニング・会社員のプレゼン、医師の学会、講演会等での声のコンプレックス改善にも役立つメソッドを指導している。シンデレラ(新宿コマ劇場) 口八丁手八丁(帝国劇場・主演 浜木綿子)等に歌唱指導・指導補佐として参加。マーク・プラナー氏の日本における指導アシスタントを務めている。二期会会員。

## ジュリエッタ



## 佐藤智恵 (ソプラノ)

岡山県倉敷市出身。岡山城東高校音楽系卒業。東京音楽大学卒業、同大学院科目等履修生(声楽)修了。声楽を黒岩典枝、志村文彦、釜洞祐子、坂口卓也に師事。バレエを後藤田恵子に師事。これまでに「ウエストサイドストーリー」マリア、「エリザベート」タイトルロール、「フィガロの結婚」スザンナ、「コジ ファン トウツテ」デスピーナ、「愛の妙薬」アディーナ等を演じる。Musica Celeste 代表。佐藤智恵ヴォーカル☆教室 主宰。東京二期会準会員。毎年夏に、ソロリサイタルを行う。愛らしい舞台姿と透明感のある歌声、心に響く歌唱は、多くの観客を魅了している。HP: <http://sato-chie.com/>

## ココゾフ



## 赤澤舞 (ソプラノ)

国立音楽大学音楽教育学科音楽教育学部卒業、国立音楽大学アドヴァンスト声楽コース修了。二期会研修所第57期修了。二期会オペレッタ研究会所属。「Cosi fan tutte」デスピーナ、「魔笛」童子2で出演経験あり。日本語公演での「フィガロの結婚」でスザンナ出演予定。第22回日本クラシック音楽コンクール 声楽部門入選。二期会準会員。

## 楽器奏者

### アトリエ



### 鈴木泉

くらしき作陽大学教育音楽学科ピアノ専攻卒業。

第14回、第21回ローランドオルガンフェスティバル全国大会「一般部門」にて最優秀賞受賞。第5回、第6回RMSファンタスティックピアノコンクール「一般の部」にて優秀賞受賞。2004年、2011年笠岡市民文化特別賞受賞。第6回岡山芸術文化賞では準グランプリを受賞。音楽館ピアノプラザ講師。公益財団法人ローランド芸術文化振興財団マスタークラス所属。

### ヴァイオリン



### 小山啓久

那須塩原市出身。東京音楽大学を卒業後モスクワにてエドゥアルト＝ダヴィドヴィチ＝グラーチ教授に、東京にてクルト＝グントナー教授に師事する。在学中から様々なコンサートに出演。

2003年10月には茨城県真壁町(現 桜川市)社会福祉協議会から、音楽文化を通じての地域への貢献に対し表彰を受ける。

2005年より、NHK交響楽団首席クラリネット奏者磯部周平氏らと共に木管楽器を含む室内楽曲のコンサートシリーズを開始し毎日新聞等各紙で紹介され高い評価を受ける。

2008年11月には磯部倅作曲、磯部周平指揮の室内オペラ「夕立」公演(磯部倅没後10年記念公演)にてコンサートマスターを務める。

2012年2月、オーチャードホールでのKバレエカンパニー「シンデレラ」公演にて「二人のヴァイオリニスト」役の一人として、舞台上での演奏・演技を担当しDVDにも収録される。

現在、磯部周平室内合奏団、センチュリー・ソロイスト室内管弦楽団のヴァイオリン奏者として、また各オーケストラのコンサートマスター・首席奏者を務め、東京を拠点にソロ・室内楽を中心とした演奏活動を全国的に展開している。

### チェロ



### 谷口宏樹

神奈川県横浜市出身。

8歳よりチェロを始める。東京音楽大学を卒業。これまでに藤村俊介、河野文昭、荻田雅治の各氏に師事。

現在は、室内楽、オーケストラプレイヤーとして東京を拠点に活躍するほか、

テレビ収録、レコーディング、ライブサポート、イベント、ファッションショー等、様々な舞台への出演をはじめ、

NHK「ゆうがたクインテット」にて演奏指導を勤めるなど、幅広い活動を展開している。

ホテルオークラ・バロンコンサート、ホテル談露館ディナーショーなど、これまで多数の演奏会に出演。

栃木フィルハーモニー交響楽団とコンチェルトを共演。

JK Philharmony チェロ首席奏者。 磯部周平室内合奏団チェロ奏者。

## ダンサー

### COLONCH (コロンチ)

お茶の水女子大学舞踊教育学コース卒業を機に大学同期メンバーにて 2008 年結成。

『全員が作品を創作でき、ダンサーとしてもつとめられること。それぞれの考えや意向をお互いに尊重すること』をグループのスタンスとしながら、ひとつの作品を複数人で共同創作するという方法をとっている。

これは物事が、他者との関わり合いから生まれる差異とその共有をもってして成り立つものに他ならない、というメンバー間の共通の認識から、作品においても実践しようという試みであり、ひとつの事象から生まれる各々のイメージや感覚を共有したものが〈COLONCH〉の作品となっている。

2009 年 5 月「COLONCH vol.1」をはじめに、毎年自主公演を開催。2010 年、2011 年、2013 年「ダンスが見たい！新人シリーズ」、2010 年「シアター×カイ 国際舞台芸術祭」2012 年「地上波～第二波～」にて作品を発表。2011 年「横浜ダンスコレクション EX コンペティションⅡ」ファイナリスト。2013 年「ダンスが見たい！新人シリーズ 11」にて新人賞を受賞。

